

表3 「教職に関する科目」

(教職に関する科目のうち「各教科の指導法」については、後掲の表4を参照)

教育職員免許法上の認定科目	科目名	担当教員	単位	開講時期	曜日 時限	開設学部	開講 場所	前期課程 学生履修		
教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割、教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)、進路選択に資する各種の機会の提供等	教師論	勝野 正章	2	S1S2	火6	教育学部	駒場	可	
		教職論	浅井 幸子	2	S2	火3 火4	教育学部	本郷	不可	
		教師論	高井良 健一	2	8-9月	集中	教育学部	駒場	可	
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	基礎教育学概論	今年度は開講なし (「教育哲学概説(教育思想論)」と隔年開講)			教育学部	本郷	可		
		教育哲学概説(教育思想論)	山名 淳	2	A1A2	木4	教育学部	本郷	不可	
		教育原理	下地 秀樹	2	S1S2	木5	教育学部	駒場	可	
		教育原理	田中 昌弥	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	可	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育心理Ⅰ	市川 伸一 植阪 友理	2	S1S2	金5	教育学部	駒場	可	
		教育心理Ⅱ	伊藤 貴昭	2	S1	金1 金2	教育学部	本郷	可	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育社会学概論	本田 由紀	2	S1	火3 金3	教育学部	本郷	不可	
		教育と社会	西島 央	2	A1A2	火4	教育学部	駒場	可	
	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	教育課程	岩田 一正	2	S1S2	水5	教育学部	駒場	可
			教育課程論	富士原 紀絵	2	S1S2	火5	教育学部	本郷	不可
教育課程			上野 正道	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	可	
道徳の指導法		道徳教育の理論と実践	西野 真由美	2	S1S2	月5	教育学部	駒場	可	
		道徳と教育	片山 勝茂	2	S1S2	金4	教育学部	本郷	不可	
		道徳教育法	藤井 佳世	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	可	
特別活動の指導法		特別活動論	福島 昌子	2	A1A2	火6	教育学部	駒場	可	
		特別活動の指導法	森 俊二	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	可	
		特別活動の指導法	森 俊二	2	A1A2	火4	教育学部	本郷	可	
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育の方法	小笠原 喜康	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	可	
		教育方法論	渡辺 貴裕	2	A1	月5 月6	教育学部	本郷	不可	
		教育の方法	藤江 康彦	2	S1S2	月5	教育学部	駒場	可	

生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法、進路指導の理論及び方法	進路指導・生徒指導	寺崎 里水	2	S1S2	月6	教育学部	駒場	可
		生徒指導・進路指導	大多和 直樹	2	S1S2	金2	教育学部	本郷	可
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談Ⅰ	高岡 佑壮	2	A1A2	月5	教育学部	駒場	可
		教育相談Ⅱ	伊藤 直樹	2	A1A2	金1	教育学部	本郷	可
教育実習	教育実習Ⅰ	勝野 正章 藤江 康彦	3	集中		教育学部		不可	
	教育実習Ⅱ		5					不可	
教職実践演習	教職実践演習（中・高）	福留 東土 勝野 正章 山名 淳 植阪 友理 勝亦 あき子 武田 竜一	2	A2	金5 金6	教育学部	本郷	不可	

※教育実習を除き、同じ科目名の授業を複数修得することはできない。

表4 「各教科の指導法」

教育職員免許法上の認定科目	科目名	担当教員	単位	開講時期	曜日時限	開設学部	開講場所	前期課程学生履修
国語科の指導法	国語科教育法Ⅰ	齋藤 知也	2	S1S2	月3	教養学部	駒場	不可
国語科の指導法	国語科教育法Ⅱ	齋藤 知也	2	A1A2	(未定)	教養学部	駒場	原則2年次から可
国語科の指導法	国語科教育法Ⅲ	小森 潔	2	S1S2	金4	教育学部	本郷	原則2年次から可
国語科の指導法	国語科教育法Ⅳ	江頭 双美子	2	8-9月	集中	教育学部	附属	原則2年次から可
国語科の指導法	国語科教育法Ⅳ	頓所 本一	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可
社会科の指導法	社会科教育法Ⅰ	戸田 善治	2	S1S2	月1	教養学部	駒場	不可
社会科の指導法	社会科教育法Ⅱ	秋本 弘章	2	S1S2	月4	教養学部	駒場	不可
社会科の指導法	社会科教育法Ⅲ	田中 暁龍	2	S1S2	金2	教育学部	本郷	原則2年次から可
社会科の指導法	社会科教育法Ⅲ	小林 汎	2	1-3月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可
社会科の指導法	社会科教育法Ⅳ	野崎 雅秀	2	A1A2	火4	教育学部	本郷	原則2年次から可
地理歴史科の指導法	地理歴史科教育法Ⅰ	戸田 善治	2	A1A2	(未定)	教養学部	駒場	不可
地理歴史科の指導法	地理歴史科教育法Ⅱ	秋本 弘章	2	S1S2	月5	教養学部	駒場	不可
地理歴史科の指導法	地理歴史科教育法Ⅲ	小林 汎	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可
地理歴史科の指導法	地理歴史科教育法Ⅲ	田中 暁龍	2	A1A2	金2	教育学部	本郷	原則2年次から可
公民科の指導法	公民科教育法Ⅰ	吉田 俊弘	2	S1S2	集中	教養学部	駒場	不可
公民科の指導法	公民科教育法Ⅱ	小澤 富士男	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可
数学科の指導法	数学科教育法Ⅰ	傍士 輝彦	2	S1S2	集中	教養学部	駒場	不可
数学科の指導法	数学科教育法Ⅱ	傍士 輝彦	2	A1A2	集中	教養学部	駒場	不可
数学科の指導法	数学科教育法Ⅲ	加々美 勝久	2	8-9月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可

数学科の指導法	数学科教育法Ⅲ	加々美 勝久	2	A1A2	火1	教育学部	本郷	原則2年次から可
数学科の指導法	数学科教育法Ⅳ	小張 朝子 細矢 博和	2	8-9月	集中	教育学部	附属	原則2年次から可
理科の指導法	理科教育法Ⅰ	左巻 健男	2	A1A2	集中	教養学部	駒場	不可
理科の指導法	理科教育法Ⅱ	滝川 洋二	2	A1A2	(未定)	教養学部	駒場	不可
理科の指導法	理科教育法Ⅲ	對比地 覚 前田 香織	2	8-9月	集中	教育学部	附属	原則2年次から可
理科の指導法	理科教育法Ⅳ	對比地 覚 前田 香織	2	8-9月	集中	教育学部	附属	原則2年次から可
保健体育科の指導法	身体教育方法論	上岡 洋晴	2	S1	火1 火2	教育学部	本郷	不可
保健科の指導法	保健と教育	医学部担当係に 問合わせること	2	S2	(未定)	医学部	本郷	原則2年次から可
英語科の指導法	英語科教育法Ⅰ	奥 聡 一 郎	2	A1	(未定)	教養学部	駒場	原則2年次から可
英語科の指導法	英語科教育法Ⅱ	奥 聡 一 郎	2	S1	木3 木4	教養学部	駒場	不可
英語科の指導法	英語科教育法Ⅲ	奥 聡 一 郎	2	S1	火3 火4	教育学部	本郷	原則2年次から可
英語科の指導法	英語科教育法Ⅲ	越 智 豊	2	1-3月	集中	教育学部	本郷	原則2年次から可
英語科の指導法	英語科教育法Ⅳ	戸上 和正	2	8-9月	集中	教育学部	附属	原則2年次から可
ドイツ語科の指導法	ドイツ語学概論(1)	(今年度は開講しない)				文学部	本郷	不可
フランス語科の指導法	フランス語学概論Ⅰ	杉山 利恵子	2	S1S2	木3	文学部	本郷	不可
フランス語科の指導法	フランス語学概論Ⅱ	杉山 利恵子	2	A1A2	木3	文学部	本郷	不可
中国語科の指導法	中国語学概論	木村 英樹	2	A2	集中	文学部	本郷	不可
ロシア語科の指導法	スラヴ語学概論	三谷 恵子	2	A1A2	月2	文学部	本郷	不可
宗教科の指導法	宗教学概論Ⅰ	藤原 聖子	2	S1S2	火3	文学部	本郷	不可
情報科の指導法	情報科教育法Ⅰ	辰己 丈夫	2	S1S2	火5	理学部	本郷	可
情報科の指導法	情報科教育法Ⅱ	辰己 丈夫	2	A1A2	火5	理学部	本郷	可
農業科の指導法	農業教育Ⅰ	柴田 道夫 山岸 順子	2	A1A2	木2	農学部	本郷	原則2年次から可
農業科の指導法	農業教育Ⅱ	山岸 順子	2	S1	火4 金4	農学部	本郷	不可
工業科の指導法	工業教育	工学部担当係に 問合わせること	4	工学部担当係に 問合わせること		工学部	本郷	原則2年次から可

※「各教科の指導法」は、それぞれの教科においてのみ教職科目として単位が認められるので、注意すること。
例えば、「英語科の指導法」であれば、英語以外の教科で「教科又は教職に関する科目」（前掲表1参照）として単位を利用することはできない。

参加資格 (エ) について、表 2 「教職に関する科目」の単位の修得方法から抜粋

	教職に関する科目	左項の各科目に含めることが必要な事項	
必	教職の意義等に関する科目	教職の意義及び教員の役割	} ※ 1
		教員の職務内容 (研修、服務及び身分保障等を含む。)	
		進路選択に資する各種の機会の提供等	
修	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	} ※ 2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	} ※ 3
	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	} ※ 4

上記※ 1～4 の区分のうち、3 区分以上に跨って 6 単位以上修得する必要がある。

(要件を満たしている例：「教師論」「基礎教育学概論」「教育課程」を修得済)

※教職課程のカリキュラムの関係から、平成 23 年度以前及び平成 27 年度・28 年度の学部入学者は、教育実習の実施は学部後期課程 3 年以上 (学部 2 年の進学内定者以上が申し込み可能) となっている。